

## 令和2年度 学校評価のご報告について

節分の候、皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
 日ごろは、本校教育に格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。  
 さて、昨年12月に3～6年生の全児童、全保護者の皆様、教職員を対象に学校評価アンケートを実施しました。その結果がまとまりましたので、お知らせします。  
 保護者アンケートは、昨年12月14日から12月21日に実施し、アンケート回収率は、約98%でした。ほとんどの保護者の皆様にご協力をいただき、大変ありがとうございました。  
 全体的な傾向として、児童、保護者様ともほとんどの項目でAとB評価の合計がほぼ8割以上と肯定的な評価を頂きました。  
 しかし、個々の項目を見ていきますと、A・B評価が上がっている項目もありましたが、下がっている項目やA・B評価の合計が8割を満たない項目がいくつかありました。  
 こうした結果を様々な角度から分析、検討することで、来年度の学校改善につなげ、子どもたちの健やかな成長につなげていけるよう全力を尽くしたいと考えています。

※グラフ内の数値は%  
 A:よくあてはまる B:だいたいあてはまる  
 C:あまりあてはまらない D:全くあてはまらない E:無回答

				A	B	C	D	E
1	学校目標や学級目標をめざしてがんばっている。	児童	R1	114	132	16	1	0
			R2	154	102	6	1	0
1	学校や子どもは、学校目標の実現に向けて努力している。	保護者	R1	51	257	26	7	2
			R2	69	285	33	3	3

項目① 今年も「かんがえよう・たすけあおう・やってみよう」を合言葉として、様々な取組を進めてきました。それぞれの学期の始業式には校長から、「今学期は特にこのことをがんばりましょう」と児童に向けて話があったり、子どもたちに目標やめあてを持たせて、日々の学習や運動会、竜小まつり、各学年の校外学習・体験活動などに取組んできました。児童のA評価が昨年度に比べて上がり、意識して取り組めたように思います。今後も、新学習指導要領のねらいを見据え、行事等の見直しを図りながら、引き続き、目標を意識させ努力する姿勢を育てていきます。

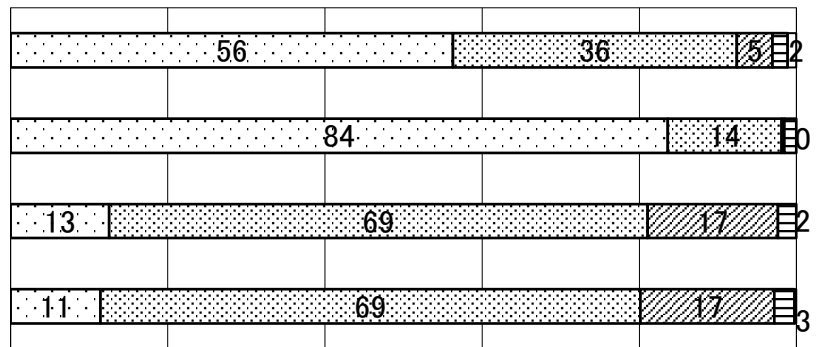
				A	B	C	D	E
2	学校に行くのが楽しい。	児童	R1	112	119	23	9	0
			R2	141	96	19	7	0
2	子どもは楽しく学校に通っている。	保護者	R1	132	195	13	2	1
			R2	178	184	23	8	0

項目② 児童・保護者様ともA評価が上がりました。児童においては、A・B評価の合計も上がっています。これは大変喜ばしいことです。しかし、C・D評価の子どもたちがいることをしっかり受け止め、今後も学級づくりを核として、「認め合い・高め合う集団づくり」に向け、様々な機会をとらえ、きめ細かい支援をしてまいります。また、いじめを見逃さず、どの子も「楽しい」と感じられる学校づくりを進めます。また、学級集団づくりについて力を入れ、学級の問題を自分ならどうするか一生懸命に考えて話し合っていく子どもを育てていきます。

				A	B	C	D	E
3	授業が楽しい。	児童	R1	100	124	32	7	0
			R2	118	114	28	3	0
3	子どもは授業が楽しいと言っている。	保護者	R1	48	224	56	11	4
			R2	81	232	64	15	1

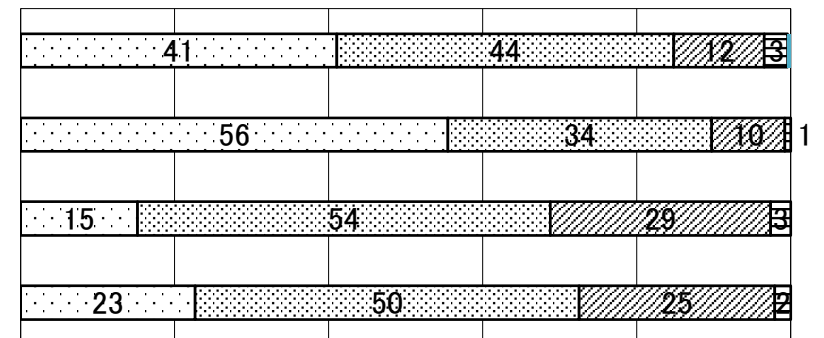
項目③ 児童、保護者のA・B評価が8割程度で昨年度とだいたい同じでした。その中でもA評価は上がりました。今年度は、授業の導入で子どもが自分のめあてをもち、授業での話し合いの質をより一層高め、主体的・対話的に深く学ぶことができるよう、授業改善を進め、子どもたちのやる気を育て自ら学ぶ力の向上を図ってきました。今後も、学ばなければならないことが、子どもたちの学びたいこととなるよう授業改善に努めていきたいと思ひます。

				A	B	C	D	E
6	授業はわかりやすい。	児童	R1	148	95	12	5	3
			R2	220	38	1	4	0
4	子どもは学校の授業をよく理解できている。	保護者	R1	43	235	57	8	0
			R2	45	270	67	10	1



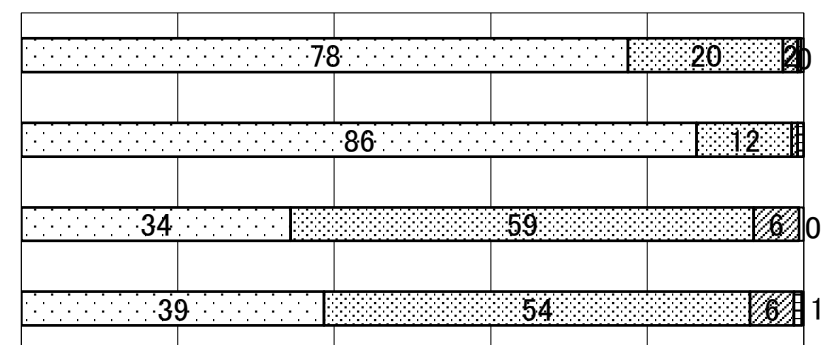
項目④ 今年度も授業や学習に集中して取り組むための学習規律・規範(どの教科の授業においても、めあてを持ち、まずは課題を自分の力で解き、友達と交流する中で考えを深め、学習のまとめをし、その時間の学習を振り返るといった一連の流れ)を大切にしてきました。子どもたちが見通しを持って授業にのぞみ、まとめ、ふりかえりの視点をはっきりさせた授業を行っています。特に、3年生以上の算数科においては、少人数での指導を行った結果、児童のA評価が8割以上に上がりました。今後も見通しをもって学習することや丁寧なかかわりを大切にしていきます。

				A	B	C	D	E
5	宿題や予習復習など家庭学習をがんばっている。	児童	R1	108	115	31	8	1
			R2	146	90	25	2	0
5	子どもは宿題や予習復習など家庭学習をがんばっている。	保護者	R1	52	184	98	9	0
			R2	89	196	100	8	0



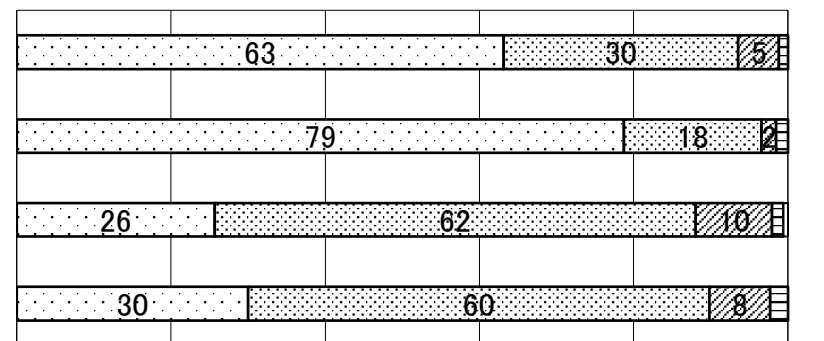
項目⑤ 児童・保護者様ともA・B評価が上がりました。ほとんどの子どもたちが家で学校の宿題をきちんとすることができています。ただ、自分で計画を立てて勉強したり、授業の予習・復習に取り組んだりする習慣についてはまだ言えない状況です。今後も家庭学習の内容を工夫しながら、家庭学習ががんばり週間や自主学習の指導を行ってまいりますので、ご家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。

				A	B	C	D	E
7	先生は思いやりの大切さ、いじめはゆるせないことなどについて教えてくれている。	児童	R1	204	52	5	1	1
			R2	227	32	2	2	0
6	子どもは思いやりの大切さ、いじめは絶対ゆるせないこととして行動している。	保護者	R1	118	203	20	0	2
			R2	152	214	22	4	1



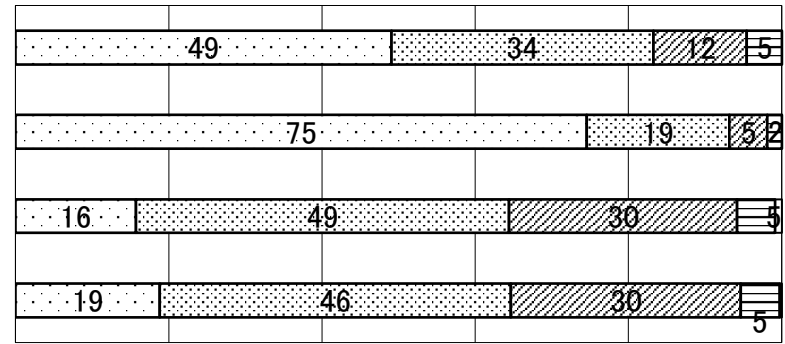
項目⑥ 毎学期行う「心のアンケート」、毎月11日を「人権を確かめ合う日」の啓発放送、各学級での人権に関わる授業の実施、縦割り活動等において、思いやりの心の大切さやいじめは許せないことなど、豊かな心を育む指導を重ねていきました。今後も引き続き集団づくりを核に据えた取組を継続していきます。また、集団を構成する個人の思いにも十分耳を傾けながら指導を進めていきます。

				A	B	C	D	E
8	学習活動で学校支援ボランティアやゲストティーチャーの人たちに助けてもらっている。	児童	R1	166	80	14	3	0
			R2	207	47	5	4	0
7	学校は保護者や地域、学校支援ボランティア、学校運営協議会の方々と連携し、開かれた学校になるよう努めている。	保護者	R1	88	214	34	5	2
			R2	118	235	31	9	0



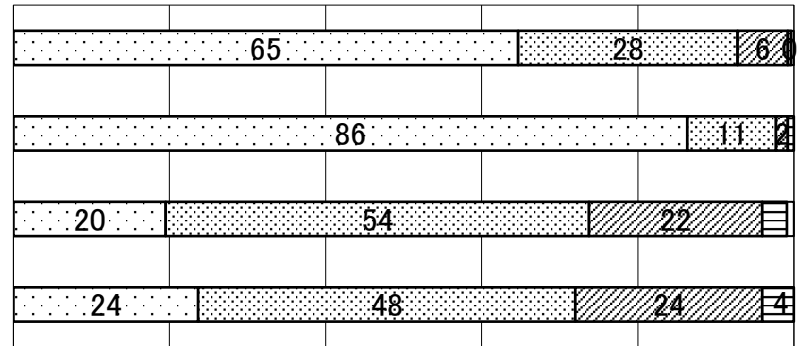
項目⑦ 今年度もコミュニティ・スクール竜王小学校学校運営協議会の協力を得ながら、地域学校協働本部の皆様にも多大な支援や協力をさせていただくとともに、ゲストティーチャーによる出前授業や施設の訪問等を取り入れてきました。今年度より「はなまる先生」の取組も始めました。タイムリーに答え合わせをしてもらえたり、九九や暗唱を待たずに聞いてもらえたりすることで子どもたちも喜んで学習を進めています。今後も引き続き取組を継続します。

				A	B	C	D	E
9	学校は、読み聞かせや読書タイムなど、本に親しむ機会を多く作っている。	児童	R1	129	90	32	12	0
			R2	196	49	13	5	0
8	子どもは、学校の朝読書や家での読書活動に努めている。	保護者	R1	54	167	102	17	3
			R2	74	180	118	20	1



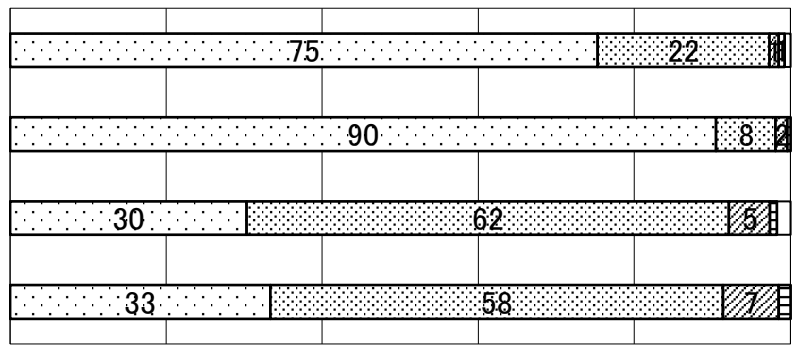
項目⑧ 児童のA評価がとても上がりました。木曜日の朝読書の時間にボランティアによる読み聞かせや図書室の割り当てを決め、学級ごとに利用できるようにしました。様々な授業でも図書室を活用するような活動を取り入れる等工夫しています。また、今後も町図書館や学校図書館司書と連携をとり、児童が魅力を感じる読書活動の充実に努めて参りますので、ご家庭での励ましの声などがんばりに寄り添っていただきますようお願いいたします。

				A	B	C	D	E
10	先生は、外国語、コンピュータ、環境、福祉などの勉強も教えてくれている。	児童	R1	170	74	17	1	1
			R2	227	30	4	2	0
9	子どもは、外国語、コンピュータ、環境、福祉など、新しい教育課題に興味関心を持っている。	保護者	R1	67	186	76	11	3
			R2	93	190	94	16	0



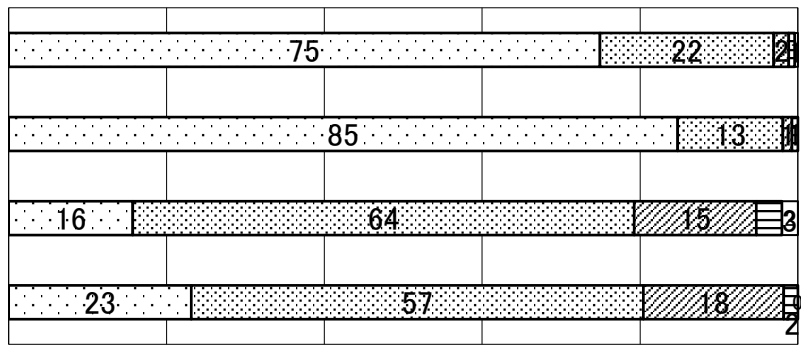
項目⑨ 外国語活動(高学年では英語科)では、外国語を用いてコミュニケーションをはかる楽しさを体験できるよう工夫しています。また、3年生以上で月に2回程度コンピュータを使ってプログラミング学習に取り組んでいます。4年生では、総合的な学習の時間を活用して福祉学習に取り組ましました。児童のA評価が上がり、楽しく学んでいることがうかがえます。来年度も、新学習指導要領のもと、新しい教育課題について全学年でしっかり取り組んでいきたいと思ひます。

				A	B	C	D	E
11	先生は、決まりを守ることの大切さや正しい行動のしかたなどを教えてくれている。	児童	R1	198	58	3	2	2
			R2	238	20	4	1	0
10	子どもは決まりを守り、正しい行動をとろうとしている。	保護者	R1	104	212	18	3	6
			R2	131	228	28	6	0



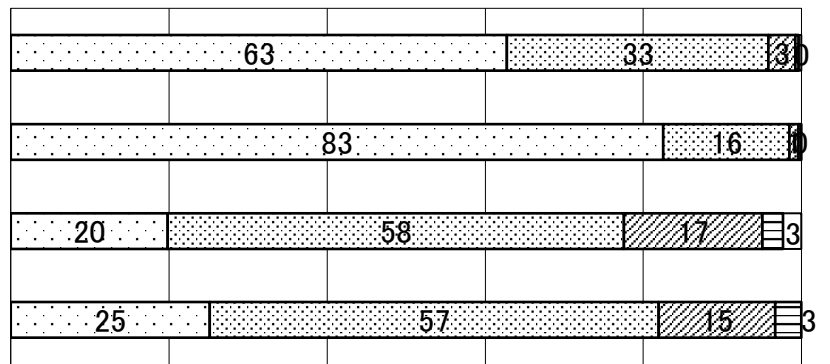
項目⑩ 児童のA評価が9割と決まりを守ることや正しい行動をとることに対する意識の高さがうかがえます。学校でも道徳や学級活動などの時間や日常生活の中で指導していますが、それだけではなく、地域・家庭での教育力の高さが表れていると思ひます。本当にありがとうございます。学校では今後も道徳の時間に心をたがやし、規範意識を高め、特別活動等を通して行動力を培い、よりよい生き方を求める学校生活に力を入れていきます。

				A	B	C	D	E
12	先生は、相談ごとやなやみごとがあつたときに、話を聞いてくれる。	児童	R1	197	58	5	2	1
			R2	223	35	3	2	0
11	子どものことについて、学校と相談しやすい。	保護者	R1	54	218	53	11	7
			R2	91	225	70	7	0



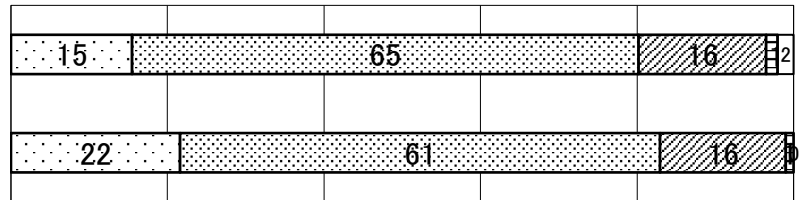
項目⑪ コロナ禍にあつて毎年とは違う生活で不安になることもあつたと思ひます。できる限り子どもとの向き合う時間を増やし、今年も生活アンケートを実施したり、教育相談期間を設けたりして、一人ひとり子どもに耳を傾けてきました。良好な関係を構築するため、「お話聞いて週間」を実施し、相談できる時間を確保しました。今後も、温かい見守りと適切な支援ができるように保護者の皆さまと良好な関係が築けるように教育相談体制の充実に一層取り組まします。

			A	B	C	D	E	
13	先生は、交通事故や災害、不審者などにどう対応したらよいか教えてくれている。	児童	R1	165	87	9	1	1
			R2	217	42	3	1	0
12	学校は安全安心に配慮している。(登下校・避難訓練等)	保護者	R1	68	198	60	9	8
			R2	99	223	58	13	0



項目⑫ 今年度は、コロナウイルス感染症の予防に力を入れなければなりませんでした。教育委員会やPTAの協力もいただき、マスクの着用や換気、消毒に努めました。夏は登下校の熱中症対策として、保冷材の活用や、緊急避難場所の確保にご協力いただきました。当初、引き渡し訓練を竜王幼稚園と合同で行う計画をしていましたが、コロナウイルス感染症の予防のため実施できませんでした。しかし、火災、不審者等に係る避難訓練を行いました。登下校に関しては、記録ファイルをもとにしながら、毎週1回、担当の教員と子どもたちが登下校について話し合う機会を設けています。また、地域の皆様のご協力を得て、子どもたちの見守りをいただいております。今後も登下校の指導をはじめ、避難訓練や日常の安全指導等に取り組んでいきます。

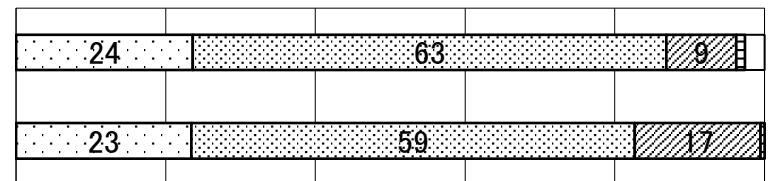
			A	B	C	D	E	
13	学校生活の様子や学習内容が、参観、懇談、通信、ホームページなどでよく知ることができる。	保護者	R1	53	222	56	5	7
			R2	85	241	63	4	0



項目⑬ 今年度は、コロナウイルス感染症のため参観の回数が減ってしまいましたが、7月よりホームページをリニューアルし学校の様子をお伝えしてきました。学校だよりもQRコードを記載しアクセスしていただきやすくなりました。Instagramでも見ていただけるようになっていました。その他、学校だより、学年・学級通信などを通じて、学校生活の様子や学習内容をお伝えしています。一度ホームページへアクセスをお願いします。

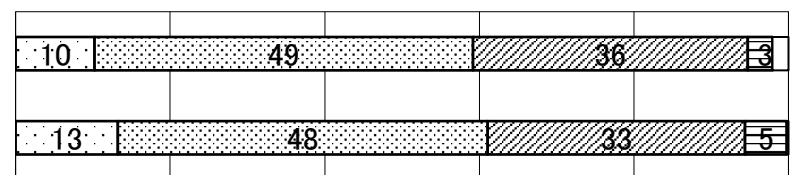
<https://ryuo-es.wixsite.com/ryuo-es>

			A	B	C	D	E	
14	子どもの学校生活を参観する機会(学習公開・行事)の回数は適当である。	保護者	R1	81	217	32	4	9
			R2	92	233	66	2	0



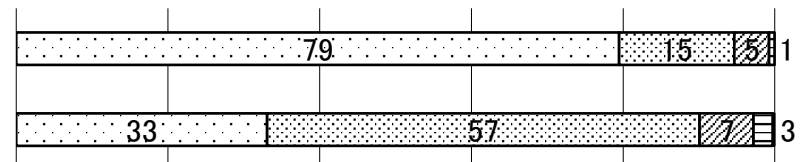
項目⑭ 2学期以降、様々な学習の様子や学校の教育活動をご覧いただく機会を可能な限り持ってきました。しかし、今年度は、コロナウイルス感染症の予防のため多くの制約の中でしか行うことができませんでした。そのため、保護者様には子どもたちの学習の様子を十分見ていただくことができませんでした。来年度は、感染対策をとりながら月に1回程度の参観の機会を設けていき、家庭、地域に信頼される学校をめざして一層開かれた学校づくりを推進していきます。

			A	B	C	D	E	
15	ファミリー読書や家族会議に取り組み、テレビやゲーム、スマートフォンの使用時間を子どもと話している。	保護者	R1	35	168	122	11	7
			R2	52	188	131	21	1



項目⑮ 昨年度に比べて少しA・B評価が上がりました。テレビやタブレットの視聴時間やゲームをするスクリーンタイムについて、時間を決めたり、減らしたりするよう学校でも啓発しています。また、今年度は2年生以上で外部講師を招き、スマートフォンの危険性や正しい使い方について学習しました。ご家庭でもお子さんと話し合って適切なルールを決めていただきますようお願いいたします。

			A	B	C	D	E	
4	竜王チャレンジタイム(竜チャレ)をがんばって取り組んでいる。	児童	R2	209	40	12	2	0
16	竜王チャレンジタイム(音読・百マス計算・漢字)の取り組みは子どもの基礎学力の定着に効果的である。	保護者	R2	130	224	28	10	1



項目⑯ 児童のA・B評価が9割を超えています。朝から元気の良い音読の声が響いています。そうかと思うと一瞬のうちに静かになり、鉛筆の音だけがコツコツと響き中、どの子もが集中して100マス計算、漢字の学習に取り組んでいます。子どもたちの集中力はすごいです。福沢諭吉の「学問のすすめ」の冒頭部分をすらすら暗唱できるようになったり、100マス計算のタイムをどんどん縮めたり、漢字を素早く覚えられるようになったり、一人ひとりが自分の力を精一杯出し切ってがんばっています。ご家庭の方でもぜひ励ましてあげてください。

その他のご意見等について

保護者の皆様からは、たくさんの励ましのお言葉をいただきありがとうございました。特に今年度については、4月からの臨時休校をはじめ新型コロナウイルス感染症拡大防止のために学校行事等が制約されるなか、子どもたちの教育活動が大きく損なわれることのないよう取り組んで参りました。保護者の皆様には授業公開や懇談会の回数が減る中で学校との連絡等行き来が少なくなり、ご心配をおかけしたと思います。特に登下校に関する不安やご心配のご意見を頂戴いただきましたが、今後は字担当教員等との連携をお願いしながら適宜対応を図っていくよう努めます。また、お困りのこととがあればお気軽に学校までご一報いただき、ともに解決を図っていきたく考えています。今後とも保護者の皆様のご理解とご協力についてよろしくお願い申し上げます。